襲 七峡だより

令和6年7月1日 荒川区立第七峡田小学校 校長関川浩

伸びゆく七峡の子どもたち

校長 関川 浩

6月は校外での活動が多くありました。4年生はあらかわ環境・星空教室や日生劇場での観劇に、そして5年生は清里移動教室に出かけました。4年生が日生劇場に行くときに電車に乗りましたが、マナーがとても立派でした。また5年生は清里移動教室を経験し、共同生活の中で友達を大切にすることや協力することのすばらしさを実感できたと思います。大きな成長が見られました。私自身は9年ぶりの清里となりました。少し清里での自分の思い出を書いてみます。

私は4年前、一冊の本に出会いました。それは「フォッサマグナ」(藤岡換太郎著 講談社 2018年発行)という本です。この本には明治初期にドイツの地質学者ナウマン博士が平沢(飯盛山の周辺)にて宿泊した翌朝、平坦な台地の向こうに2000m以上もの高さのある南アルプスの山々が壁のように突っ立っている姿を見て、博士が「今自分が立っている場所は地面にできた巨大な溝(フォッサマグナ)のような場所ではないか」と思ったことが紹介されています。(フォッサマグナの詳細につきましては同著をご参照ください。)

飯盛山への登り口にフォッサマグナについての説明が書いてありました。説明を読み周囲を見ても、ナウマン博士のように思うことはできませんでしたが、この本に出会ったおかげでこの地が「フォッサマグナの西側の境界」に位置していると意識することができました。この本がこの場所に自分を導いてくれたように思うとともに、以前訪れた時とは違い、この場所が自分にとってなんだか特別な場所に思えるような気がしてきました。この本によるとナウマン博士が平沢を訪れたのは1875年ですので来年はそれから150年になります。フォッサマグナへの理解をさらに深め、「清里に帰る」ような気持ちで来年の清里移動教室を迎えたいです。

図書館を使った調べる学習コンクールが今年もあります。児童の皆さんには自分が好きなことや気になることを、人と比べるのではなく、自分らしくまとめてほしいと願っています。(私もフォッサマグナについて調べます。)各種コンクールへの取組の充実で、七峡小の子どもたちのよさをさらに伸ばしていきたいと思っています。ご家庭でもご支援いただけますようよろしくお願いします。

7,8月の主な行事

7月 6日(土) 土曜授業公開日 7月18日(木) 大掃除 給食終 道徳授業地区公開講座 19日(金)終業式 学校説明会(来年度入学者対象) 7月 23日(火)~30日(火)夏季水泳指導 9日(火) 水道キャラバン 4年牛 保護者会 1,2,3年生 26日(金)下田臨海学園事前検診 11日(木) 8月 1日(木)~ 3日(土)下田臨海学園 避難訓練 保護者会 4,5,6年生 13日(火)~16日(金)教育活動休止日 12日(金) 9月2日(月) 始業式